

鹿角市植樹祭の開催

令和6年5月28日(火)、鹿角市緑化推進委員会、鹿角市、当署主催による「鹿角市植樹祭」が開催されました。昨年まで実施していた大湯ストーンサークルでの植樹が終了したことから、今年から植樹場所が市内の「上沼の森放牧地跡地」となり、当署職員9名を含め林業関係者ら約150名が参加しました。

鹿角トレーニングセンターアルパス前で式典が行われたあと、植樹場所である上沼の森放牧地跡地に移動。初めに、鹿角市長ら関係者により植樹会場に植樹記念標を埋設し、続いて参加者全員がブナ、ミズナラなどの広葉樹230本を大きく育つようお願いながら、丁寧に植えていきました。



アルパス前で行われた式典の様子



鹿角市長と関係者が植樹記念標を埋設

当署職員も、主催者スタッフの一員として植樹補助作業を行いつつ参加者といっしょに植えていき、準備した苗木はあっという間になくなり植樹は無事終了しました。

この植樹祭は、緑化の推進や放牧地跡地の森林を再生することにより、貴重な生態系を維持することなどを目的に実施されたものであり、今後も継続して開催される予定となっています。



大きく育つようお願いながら植樹



当署職員も丁寧に植樹